麦や絹かわなす、

V

わしのすり

湯葉などを使用した料理を組み

ゼミ合宿第一号 早稲田大学から 「鳥越皓之教授の研究室」 がやってくる

~西条はまちの全てが学びのフィールド~

西条市では、海・山・川・平地と豊富な地域資源あ ふれる市域全体をフィールドとして捉え、研究者と連 携して地域課題解決等をめざすフィールド大学事業を 実施しています。

今夏、早稲田大学人間科学学術院鳥越研究室が、当 市でゼミ合宿を行うことになりました。



7月15日~17日 にかけて市内各所 で「水の利用と人 びとの生活」をテ マに研究を行う 予定です。

この研究成果を 市政に活用し、市 の魅力アップに繋 がる事業を展開し ていきます。

■問合せ 市庁舎本館 戦略企画課 戦略企画係 TEL0897-52-1244

国の出先機関廃止に反対!

~四国の56首長が要望書を提出~

政府は、平成22年12月28日に「国の出先機関の原則廃 止に向けたアクションプラン」を閣議決定しました。

これは、地方整備局や経済産業局など国の出先機関の 事務や権限の地方移譲を目的としたものです。しかしな がら東日本大震災では、未曾有の被害が広範に発生し、 東北地方の社会基盤は壊滅的な打撃を受けました。

そのような中、支援物資の輸送や救援活動などで大き な力を発揮したのが高規格幹線道路などであり、「命の 道」としての重要性が再認識されました。また、震災以 外にも昨年の台風などの災害時において、地方整備局な どの機関が果たした役割は非常に大きなものでした。

そこで、伊藤宏太郎西条市長が会長を務める「明日の 四国づくりを考える市町村長の会(四国地方の95市町村 長の内、65市町村長が加入)」では、 『大規模災害に備 え、国の責任において広域的かつ一元的な危機管理体制 を確保するためにも、四国地方整備局等の出先機関の廃 止に強く反対する』こととし、56首長が賛同の意思を表 明しました。

これを受けて伊藤市長は、去る4月25日に開催された 民主党国土交通部門会議に出席し同会の反対要望書を提



います。

この

商

品

は、

西条沖で採

れ

ファー 設

ム・トーキョー」

で販売され

いずいロ

東京・渋谷駅

前 ツ

にオープンした商 「禎瑞」として4

「渋谷ヒカリエ」

内の

三三

 \Box

イ

・ヅカ 業施 月に

れ

のりスイー パティシエ・ 売している

7

1

ず

V

. П |

が、 製造

鎧塚俊彦氏

の協力 ル

で、

· 青

のりクラブ」

が開

発

Ų

0)

西

「条市漁業協」

同

合禎瑞支所

7

新

鮮な青

0 ń

使用

したロ

0)

西

・キで、

磯の香りが芳ば をたっぷり

い甘さが好評を得ています。

出、さらに翌26日に は自由民主党の議員 連盟「地方出先機関 のあり方を考える会 (会長:野田毅衆議 院議員)」でも同様 の要望活動を行いま した。

西条市漁協の「ていずい

の渋谷ヒカリエにデビュ

晨林水産省 第4回 産地消給食等メニュー

玉 几 玉 農

産

た給食メニュー等を表彰するものです。 食材を活用した、 このコンテストは 同校の受賞メニュ 特に優秀と認めら しは、 地 場農林水産 西条産 0) 物 根裸

の学校給食部門にお ために農林水産省が実施した 産地消給食等メニュ 地 玉 消 国 0) |農政 取 り組 局 いて、 みを一 長賞を受賞しま ーコンテスト」 東予東中学 層 推進 第 4 回 する

校が中



▲受賞メニュー

、ます 0) 特

した献立に仕上げて 食材の宝庫である当市

わ

せ、



松菜としめじのゆば和え、みかん、牛乳

3 広報さいじょう 2012 6月号

が期待されます。 発信されること ています。 トなども販売さ 条産品が全国 今後も多く ールに したタ て 媛 流かぐ

れ スト」 主催による 今回 を使用 県が新開発したサトイモ の審査員 0) 企 「えひめスイーツコンテ を務める 塚氏が愛媛県 など

で実現・